



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 35-16 DAIKANTYO HIGASIKU NAGOYA 460-0002 JAPAN

国際会長主題 「心新たに立ち上がろう」
 アジア会長主題 「心新たに立ち上がろう」
 西日本区理事主題 「飛翔たとう ワイズスピリットを胸に」
 中部部長主題 「ワイズはフェイス to フェイス！」
 クラブ会長主題 「グランパスの輪を広げよう！」

2011年4月号

———＜今月の聖句＞———

あなたがたの中でいちばん偉い人は、いちばん若い者のようになり、上に立つ人は、仕える者のようになりなさい。

ルカによる福音書 21章 26節

名古屋グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2011年4月例会ご案内

◎第一例会

と き : 4月2日(土)
 ところ : 名古屋YMCA
 時 間 : 19:00~
 山岸先生を囲む会

ドライバー : 早川君
 長年YMCAの英語教育に携わり、YMCA関係者の間では多くの老若男女に慕われ、いつまでも若々しい山岸先生の楽しいお話を聞きませんか。
 食事有りのため、参加者は事前にご連絡願います。

◎第二例会

と き : 4月22日(金)
 ところ : 名古屋YMCA
 時 間 : 19:00~

◎地震被災地支援募金

と き : 随時開催
 集合場所 : 別途連絡
 詳細は別途

◎西日本区準備役員会

と き : 4月9日(土) 10日(日)
 場 所 : ホテルクライトン

◎京都東稜クラブ泊懇親旅行

と き : 4月23日(土) 24日(日)
 行 先 : 滋賀県 醒ヶ井~長浜方面

◎西日本区大会

と き : 6月11日(土) 12日(日)
 場 所 : ウェスティン都ホテル京都
 京都市国際交流会館

3月例会	例 会 出 席 状 況				B F ポイント		クラブファンド (3月)	
	在 席 者	17 名	第 1 例 会	15 名	当 月 ・ 切 手		ニコ BOX ノート	
	例会出席者	15 名	第 2 例 会	0 名	当 月 ・ 現 金		感 謝 ファンド	
	当月出席率	88.2 %	そ の 他	9 名	累 計		累 計	

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
 =強い義務感を持つ。義務はすべての権利を伴う=

第 一 例 会



日 時: 2011年3月25日(土)17:30～

場 所: アイラティー (AILATI)

出席者: 阿部、荒川、坂倉、坂口、佐藤、下村、高田
徳田、坂野、奈良、早川、服部、松原、三井
吉田

ゲスト: 坂本、荒川メ、早川メ、服部メ、松原メ、
吉田メ、柴田

坂倉 洋

3月の第1例会は予定講師の都合により中止(延期?)となったため、第2例会を第1例会とし、事情により急ぎよ引越のためグランパスを退会される奈良メン・徳田メン(連絡主事)の送別会・坂本メン(連絡主事)の歓迎会となりました。

2年ほど前、ワイズ日本区・国際などの役員を務められた奈良メンが名古屋に転居とともにグランパスに入会、色々な形でグランパスに新しい風を吹き込んでもらいました。突然の引越しで退会することになりビックリ!とともにショック!!です。細い体から出てくる優しい言葉は、僕自身を励ましてくれました。とても残念ですが、遠くに行ってもグランパスをよろしくお願いします。



徳田メンは、大阪Yより名古屋Yに転勤して以来、連絡主事として長い間グランパスを支えていただきました。私事ですが、今年大学に入学する二男が小学6年生の時、ロサンゼルスセミナーの団長として引率してもらいました。また長男の参加させていただいたフィリピンハートキャンプの団長等家族

でお世話になりました

長い間ありがとうございました。遠くからグランパスを応援してください。



坂本メンには、ボランティアセンター委員会・クリスマスキャロル実行委員会などYMCAの行事ですでお世話になっています。これからはグランパスのメンバーとしてもよろしくお願いします。グランパスにどっぷり浸かってもらうことを切望します。



ありがとうグランパス

奈良昭彦

1980年に東京山手クラブに入会して以来、東京サンライズ、東京八王子、京都、名古屋グランパスと、5つのクラブに在籍(はしご酒ならぬ梯子クラブ?)した事になります。各クラブそれぞれに特徴がありましたが、グランパスの良いところは、コメントを含めて、メンバーが実に家族的な付き合いをしているところでしょう。互いに子供たちの名前を良く知っている様子から、クラブ設立当時まだ若かったメンバーの皆さんが、家族を巻き込んでクラブを楽しんでこられた事が伺えます。思い返してみれば私も、その昔、父が広島YMCAの職員だった頃に、当時の広島ワイズメンズクラブの家族例会(クリスマスやハイキング)に参加して楽しんだ思い出があります。クリスマス例会で行われたゲームは今でもはっきり覚えているほどです。

メンバーの高齢化に伴って、子供たちも高校生・大学生となり、次第に家族的な雰囲気が失われていくのは、仕方がないとは言え、寂しいことです。東

京八王子クラブの良いところは、メネットが、通常の第一例会、第二例会にも当たり前のように参加してくれる事でした。グランパスの美人揃い(!)のメネットさんたちも、是非そのように毎月例会に参加して、例会を賑やかにしていただきたいものです。その事を続けていけば、その内に、成長した子供たちがワイズメンとなって戻ってきてくれるでしょう。私も2代目ワイズメンですから・・・。

短いお付き合いになってしまいましたが、いつかまた何処かでお目にかかる事もあるでしょう。送別会で述べたように、「名古屋」でなく、「東海」でなく、「プラザ」でなく、「南山」でなく、グランパスで良かったと心から思っています。ありがとうございました。



「よろしくお願いします！」

連絡主事 坂本清則

4月より連絡主事をさせていただくことになりました。三重YMCA勤務時代に津ワイズの連絡主事を担当して以来のワイズとの関わりです。グランパスクラブはリーダーOBが多い、とても若いクラブと聞いております。連絡主事の立場をわきまえつつも、若さあふれる皆さんと一緒にワイズライフを楽しみたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



—感謝—

徳田 望

いろいろとお世話になり、ありがとうございました。連絡主事として、グランパスワイズメンズクラブに連なるみなさまと歴代の連絡主事の中では、長く関りを持たせていただいたことを誇りに思っています。

YMCAに連なる人は時代、活動を通じて、それぞれ自分だけの大切なマイ・ストーリー(My story)を持っていると思います。どうかこれからも、マイ・ストーリーを増やしてってください。

東日本で起こった未曾有の大地震(津波)は、これからの時代に、私たちにこれまでのパラダイムの転換を迫ってきているように感じます。

しかし、いかなる状況にあっても、YMCAやワイズメンズクラブの活動目的や願いは普遍的な価値があります。YMCAが誕生した背景(産業革命時)には、子どもや青年が長時間、単純労働に酷使された、つらく苦しい時代であったことがありますが、そのため厳しい時にこそ、YMCAやワイズメンズクラブの本来の価値が発揮されるのです。郷里に帰っても地元のYMCA、ワイズの活動を手伝いますので、みなさまと再会できる日を楽しみにしています。ありがとうございました。

地震被災地支援募金



坂口功祐

19日に名古屋 YMCA 主催にて名古屋栄三越周辺で街頭募金を行いました。連日の報道で我々も何かできないのか。

今できることはなるべく多くに人々の協力を頂き現金を集めること。そのお金が少しでも被災者の方々の手助けに。

そんな祈りで多くの仲間が集まり、沿道の方々に声を掛けました。

毎年秋に行われるいつもの街頭募金と違って、今回の募金は千円札や一万円札を入れてくださる方も多く、非常に感動しました。

今回の災害の悲惨な状況に、支援の協力をしてくださる人が、これほど多くおられる事に本当に感謝

でありましたし、我々も頑張って協力していかなばならぬと考えさせられる一日でした。一日でも早く復興できることをお祈り申し上げます。



2010-2011 第二回中部評議会

下村 明子

去る3月21日、中部評議会が名古屋 YMCA にて開催され、中部役員をはじめ各クラブ会長が集まりました。

今回の評議会で挙げられた議題は以下のとおりです。

【次々期中部部長とホストクラブの承認】

次々期中部部長は名古屋南山クラブの荒川文門ワイズ、ホストクラブは名古屋南山クラブで承認。

【主査活動費の支出について】

主査が参加する研修会や懇談会に関して要する経費を中部で補助してはどうかとの提案。(次期中部予算には計上する予定)

【中部ホームページ委員会運営規則の見直しについて】

2003 年発足以来運営は当クラブ荒川恭次ワイズにまる投げ状態となっており、今期は広報事業主査の金沢犀川クラブ平口哲夫ワイズにご活躍いただいたものの、今後引き継いで運営出来る人材が不足している(いない)ので、その育成が必要である。

【中部ホームページにおける各クラブ紹介の書式と管理方法についての提案】

中部各クラブ紹介ページについて、書式が自由となっているため統一感に欠けるので改めたい、各クラブの古い情報が残ったまま、ブリテンのバックナンバーの足並みがそろっていないなどの問題があり、早急に問題解決しなければならない。また、来期中部部長はじめ役員の発表がありました。来期中部部長は名古屋東海クラブの長谷川和宏ワイズ、ホストクラブは名古屋東海クラブで、早くも来期中部部会の日程のアピールがありました。

今期部会は8月28日(日)午後1時半より、会場は名鉄ニューグランドホテルにて開催いたします。みなさん、予定をあけておいてください。

次期会長・主査研修会



服部庄三

3月12～13日、大阪に於いて次期の会長および各部事業主査の研修会が開催され、わがクラブより坂口次期地域奉仕主査と私が出席いたしました。当日は徳田連絡主事のお母様の葬儀が近江八幡にて執り行われ、途中下車にて私が会長代理として参列いたしました。徳田主事にはその後近江八幡 YMCA へ転籍されることになり、残念ではありますが今後のご活躍をお祈り申し上げます。

さて、研修会に於いては、会長・主査の心構え、区・部の方針、事務手続きの説明など、盛りだくさんのプログラムがあり、2日間びっしりの内容でした。この研修会で学んだ中で印象に残ったのは、大野元理事のお話の、「ワイズはまず親睦、その中で自己研鑽を積み、楽しく奉仕をする」という言葉でした。私もこの言葉を深く受け止め、方針をつくり、次期の活動を考えていきたいと思います。メンバー各位のご協力をお願いいたします。



2010-2011年度 西日本区次期会長・主査研修会
2011年3月12日～13日 於：チサンホテル新大阪

老人ケニア紀行（その2）



2. サファリドライブ（ケニア アンボセリ）

吉田一誠

10月13日

* キリマンジャロ目指して

キリマンジャロは標高約6千メートル、アフリカの最高峰です。赤道直下の山でも氷河があります。

キリマンジャロの頂上はタンザニアにあります。ケニア側のふもとに『アンボセリ』国立公園があります。ここはヘミングウェイの短編『キリマンジャロの雪』は彼がここでの体験を下に書かれているということでも有名なところ。この小説に出てくるこの山の風景をぜひ見たいというのが今回の旅のひとつの目標でもありました。

朝ホテルに迎えに来た車に乗ってツアー会社（Best Camp 社！期待できそうな名前です）の事務所に行ってサファリドライブ（こちらの人はゲームドライブといいます）についての説明を受けました。

今回は3人のオーストラリア人のツアーに便乗させてもらう6泊7日の混載ツアーです。エイビアン、ジェーンという壮年の夫婦と、その娘？リリアンそれに私の4人がお客でドライバー兼ガイドのステーブンを加えた5名で日産キャラバンを改造したバンに荷物を満載して出発。ナイロビの渋滞を抜けて4時間あまり走ったあと、さらに、未舗装の洗濯板状態の、ほこりにまみれた道を一時間あまり走り目的地アンボセリ国立公園の入り口に16時半ごろ到着。公園がしまる18時まで時間があるので、中に入ろうということになり早速ドライブを開始。インパラ、キリン、象などとともに早々にライオンに遭遇する幸運にも恵まれました。明日への期待を胸に公園の入り口近くのCamp場にはいりました。

* 今夜のお宿

このツアーはテントで宿泊です。案内されたのは15張りほどのテントで、調理場、屋根があるだけの食堂を中心に広がっているテント村でした。（写真1、テントの後方に見える山はキリマンジャロで

す）勿論電気はなくランプと懐中電灯が頼りの生活です、水のシャワーと一応水洗のトイレはついていました。



小さい三角テント（写真2）なので中では立ち上がれず、超不便。サソリが入るかもしれないので、テントのチャックを必ず閉めるようにとか、テントの中に食べ物をおいておくと動物（サル、ハイエナはたまた象？）が来るので注意してなどといわれ改めてここはアフリカだと実感するとともに、まともや後悔！



不安の募るスタートでしたが、満点の夜空に光るまさに降るような星をいただき、闇夜に黒々と浮かぶキリマンジャロをみながら、キャンプファイヤーを囲む風情は、ヘミングウェイの小説にある描写を感じることもできた、Campならではの醍醐味でもありました。

10月14日

* サファリドライブ

サファリドライブは動物が行動しているのが見られる、早朝から昼ごろまでと午後3時過ぎから日暮れの6時ごろまでの一日二回ありました。

14日は朝食後6時半にCampを出発、公園のゲートに入るや直ぐに、草場に向かう象の群れに遭遇（写真3、キリマンジャロを背に移動する象）、さらには目の前を横切る象の迫力に圧倒されました。（写真4、目の前を横切る象の群れ、この写真に写

っている車がサファリドライブ用の車のひとつです。)



ブッシュの木陰で休んでいるライオン、灌木を食べるキリンの親子、群れを成して草を食むシマウマやヌー、写真やテレビで見た光景が目の前に展開、日中はキリマンジャロは雲に隠れて見えませんが、はじめてのゲームドライブは期待を上回る体験が出来大満足。

* 余談

ナイロビからはじめてサファリドライブに出かける初日の13日朝、いよいよこれからと、意気込んで朝食を済ませて、部屋に帰ると荷物が忽然と姿を消していた！窓は開け放たれカーテンがゆらゆらとゆれている。聞いてはいたがナイロビでも一流のホテルでこれかと愕然！それにしても靴からスリッパまで完璧に持っていくのはたいしたものだ、などと妙に感心、思案に暮れる。

実際は恥ずかしながら、階を一つ間違えていたのが原因、然しながらよく考えれば同じ鍵で2つの部屋が開くというのも問題なので、ルームサービスを呼んで腹いせに注意を喚起！高ぶる気持ちを押さえつつのスタートでした。 続く

YMCA便り

行事予定は先月号のブリテンに掲載されていますのでそちらをご確認ください。

さて、2011年度の名古屋YMCAは、“すべての活動・行事にユースの切り口を”という意識を持って行動していきます。チャリティランを始めとする様々な行事への参加者としてユースを招き入れるのはもちろん、企画や運営にも若い力を取り込んでいこうと考えています。かつてユースであった皆さんには、今のユースを温かい目で見守っていただきますようお願いします。

そ の 他

1. 今月の誕生日

happy birthday

荒川 恒子 (24日)

早川 政人 (27日)

congratulation!

3. 西日本区強調月間

4月強調月間 YMCAサービス・ASF

YMCAの歴史に学び、使命を理解して、サポートの体制を強化しよう

亀浦正行 Yサ・ユース事業主任

3. 例会等出席状況

No.	氏 名	3 / 25 第 一 例 会	3 / 19 街 頭 募 金	3 / 12 -13 会 長 主 査 研 修 会	3 / 21 中 部 評 議 会
1	阿部 一雄	○			
2	荒川 恭次	○			
3	石原 邦利				
4	坂倉 洋	○			○
5	坂口 功祐	○	○	○	
6	佐藤 壽晃	○			
7	信田伊知郎				
8	下村 明子	○			○
9	高田 士嗣	○	○		
10	徳田 望	○			
11	奈良 昭彦	○			
12	服部 庄三	○	○	○	
13	早川 政人	○	○		
14	坂野 清治	○			
15	松原 誠	○	○		
16	三井 秀和	○			
17	吉田 一誠	○			
	計	15	5	2	2